Dell Vostro 260/260s スリムタワー オーナーズマニュアル

規制モデル： D11D
規制タイプ： D11M001

メモ、注意、警告

メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: 手順に従わない場合、ハードウェア損傷やデータ損失 の可能性があることを示しています。

警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

本書で使用されている商標：Dell™、DELL ロゴ、Dell Precision™、Precision ON™、ExpressCharge™、Latitude™、Latitude ON、™OptiPlex™、Vostro™、および Wi-Fi Catcher™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core™、Atom™、Centrino®、および Celeron® は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron™、AMD Phenom™、AMD Sempron™、AMD Athlon™、ATI Radeon™、および ATI FirePro™ は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。Microsoft®、Windows®、MS-DOS®、Windows Vista®、Windows Vista スタートボタン、および Office Outlook® は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Blu-ray Disc™ は Blu-ray Disc Association（BDA）が所有する商標で､ディスクおよびプレーヤーで使用するライセンスを取得しています。 Bluetooth® の文字マークは Bluetooth® SIG, Inc. が所有する登録商標で、Dell Inc. はそのようなマークを取得ライセンスのもとに使用しています。Wi-Fi® は Wireless Ethernet Compatibility Alliance, Inc. の登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2015 — 10

Rev. A01

目次

1

コンピューター内部の作業

コンピューター内部の作業を始める前に

コンピューターの損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本ドキュメントに記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- コンピューターに同梱の「安全に関する情報」を読んでいること。
- コンポーネントは交換可能であり、別売りの場合は取り外しの手順を逆順に実行すれば、取り付け可能であること。

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスについては、規制コンプライアンスに関するホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）を参照してください。

注意: 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくはテレホンサービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属のマニュアルに記載されている安全上の注意をよく読んで、その指示に従ってください。

注意: 静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピューターの裏面にあるコネクターなどの塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。

注意: コンポーネントおよびカードは丁寧に取り扱ってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサーなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

注意: ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクターかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクターにロッキングタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロッキングタブを押さえてください。コネクターを引き抜く場合、コネクターピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを外す前に、両方のコネクターが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

メモ: お使いのコンピューターの色および一部のコンポーネントは、本文書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューターの電源を切ります（「コンピューターの電源を切る」を参照）。

   注意: ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. コンピューターからすべてのネットワークケーブルを外します。
4. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。
6. カバーを取り外します。

   注意: コンピューターの内部に触れる前に、コンピューターの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。

奨励するツール

この文書で説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ
- フラッシュ BIOS アップデートプログラムメディア

コンピューターの電源を切る

注意: データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存して閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ります。

1. オペレーティングシステムをシャットダウンします。

   - Windows 7 の場合：

スタート をクリックします。次に、**シャットダウン**をクリックします。

- Windows Vista の場合：

  スタート をクリックします。以下に示すように**スタート**メニューの右下の矢印をクリックし、**シャットダウン**をクリックします。

- Windows XP の場合：

  スタート → **終了オプション** → **電源を切る**の順にクリックします。オペレーティングシステムのシャットダウンプロセスが完了したら、コンピューターの電源が切れます。

2. コンピューターと取り付けられているデバイスすべての電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピューターとデバイスの電源が自動的に切れない場合、電源ボタンを 6 秒間押したままにして電源を切ります。

コンピューター内部の作業を終えた後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルなどを接続したか確認してください。

1. コンピューターカバーを取り付けます。

   注意: ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルをネットワークデバイスに差し込み、次にコンピューターに差し込みます。

2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。
3. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
4. コンピューターの電源を入れます。
5. Dell Diagnostics を実行して、コンピューターが正しく動作することを確認します。

2

カバー

カバーの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーをコンピューターに固定しているネジを外します。

3. コンピューターカバーをコンピューターの背面に向けてスライドさせます。

4. コンピューターカバーを取り外します。

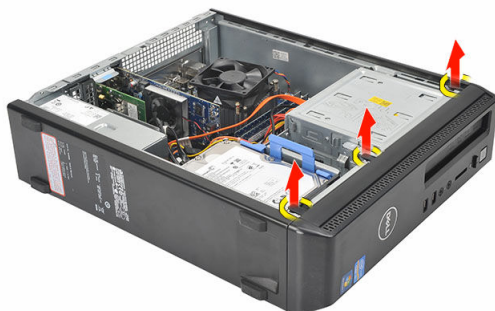
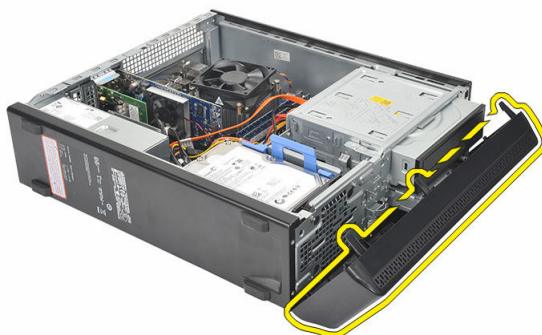
カバーの取り付け

1. カバーをシャーシに設置します。
2. カバーをコンピューターの前面に向けてスライドさせます。
3. カバーをコンピューターに固定するネジを取り付けます。
4. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

3

前面ベゼル

前面ベゼルの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 前面ベゼル固定クリップをシャーシから引き出します。

4. 前面ベゼルをコンピューターから外す方向に回転させて、ベゼルのもう一方の端にあるフックをシャーシから外します。

前面ベゼルの取り付け

1. コンピューターの切り込みにフックを設置します。
2. 前面ベゼルをコンピューターに取り付ける方向に回転させせます。
3. 所定の位置に収まるまで、前面ベゼルを押し込みます。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

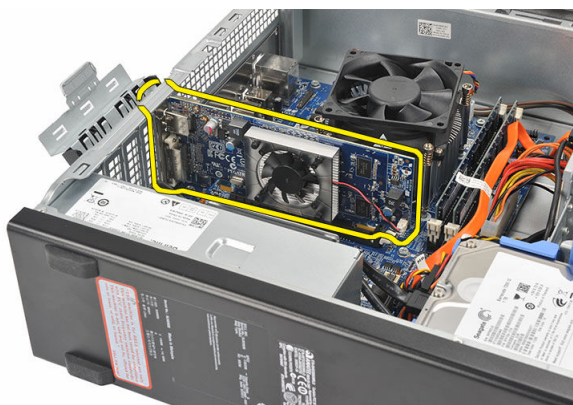
4

拡張カード

拡張カードの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. カード固定ラッチのリリースタブを引き上げます。

4. リリースレバーを押して、カードの切り込みから固定タブを取り外します。

5. 拡張カードを持ち上げて、コネクタから外し、コンピューターから取り外します。

拡張カードの取り付け

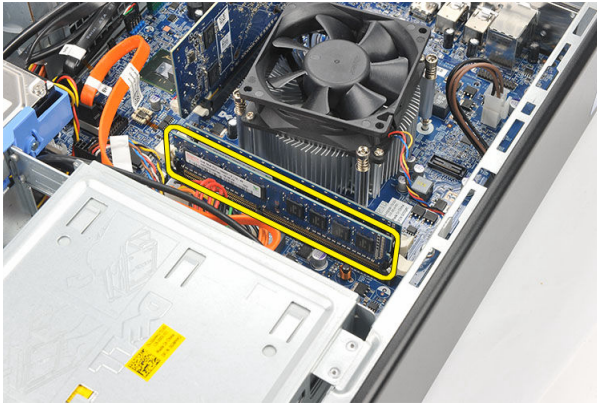
1. 拡張カードをコネクタに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、カード固定ラッチを押し下げます。
3. 所定の位置に収まるまで、カード固定ラッチを押して、拡張カードを固定します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

5

メモリ

メモリの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. メモリモジュールの両側にあるメモリ固定タブを押し下げます。

4. メモリモジュールを持ち上げて、システム基板のコネクタから取り外します。

メモリの取り付け

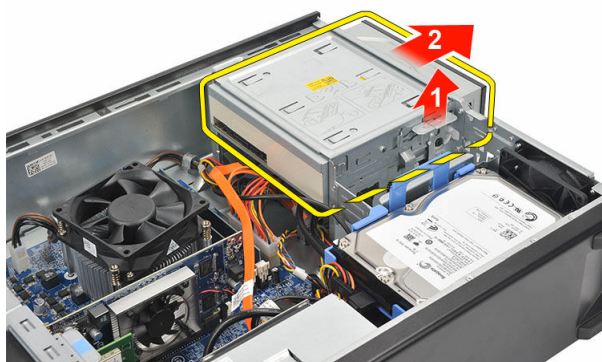
1. メモリモジュールをシステム基板のコネクタに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、メモリモジュールをソケットに押し込みます。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

6

オプティカルドライブ

オプティカルドライブの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. オプティカルドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します。

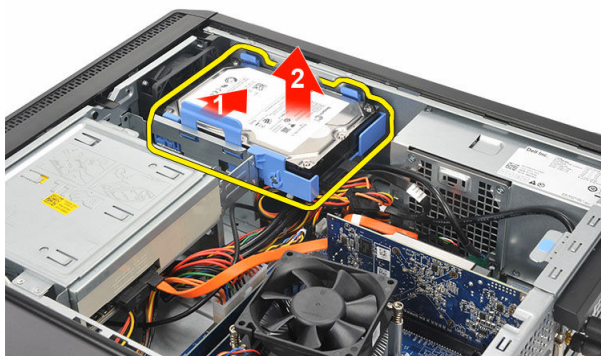
4. オプティカルドライブリリースラッチを引き寄せます。続いて、オプティカルドライブをコンピューターの前面に向けて押します。

オプティカルドライブの取り付け

1. 所定の位置に収まるまで、オプティカルドライブをコンピューターに押し込みます。
2. オプティカルドライブにデータケーブルと電源ケーブルを接続します。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

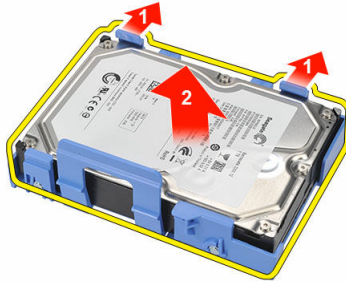
7

ハードドライブ

ハードドライブの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ハードドライブブラケットラッチをハードドライブの方向に押し、ハードドライブを持ち上げます。

4. ハードドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します。

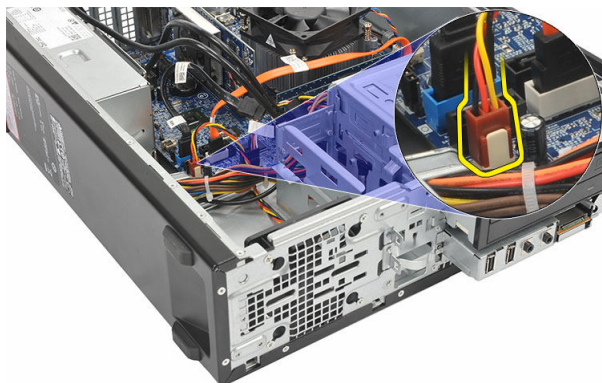
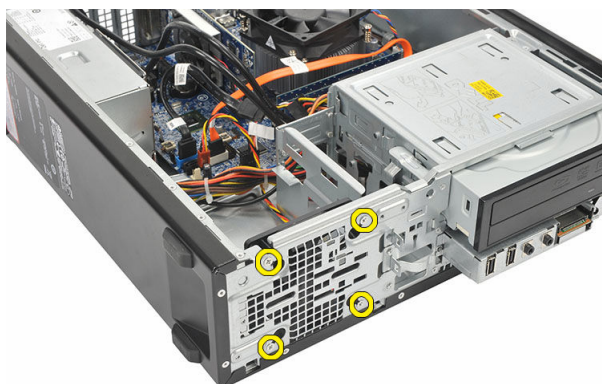
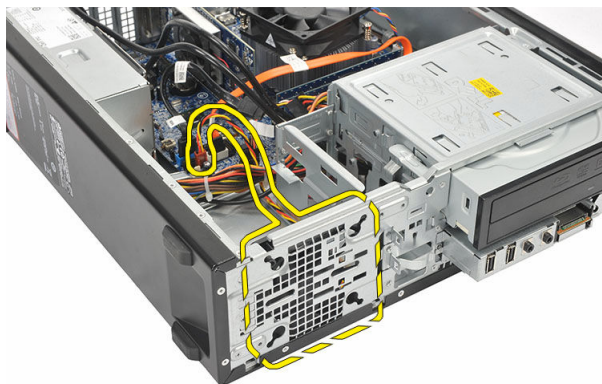
5. ハードドライブをコンピュータから取り外します。

6. 2 つのタブをハードドライブから押し出し、ハードドライブをハードドライブブラケットから持ち上げます。

ハードドライブの取り付け

1. ハードドライブをハードドライブブラケットにセットします。
2. データケーブルと電源ケーブルをハードドライブに接続します。
3. ハードドライブをコンピュータの所定の位置にセットします。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

8 ファン

ファンの取り外し

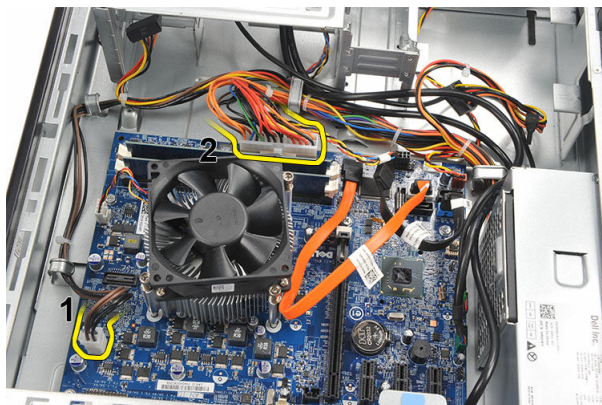
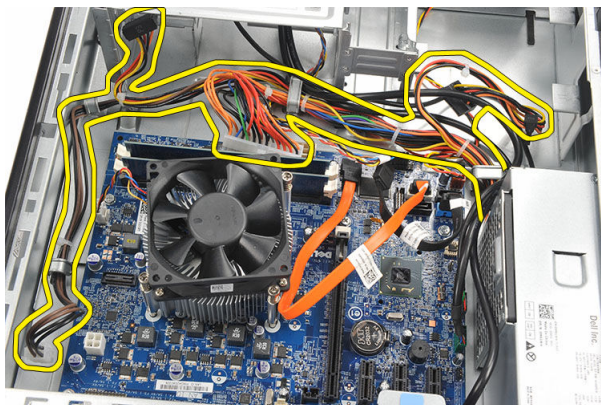
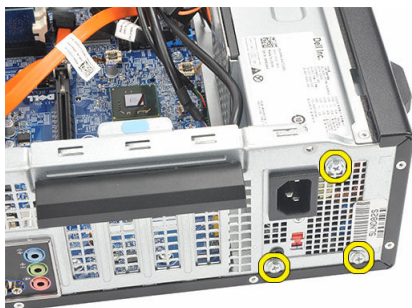
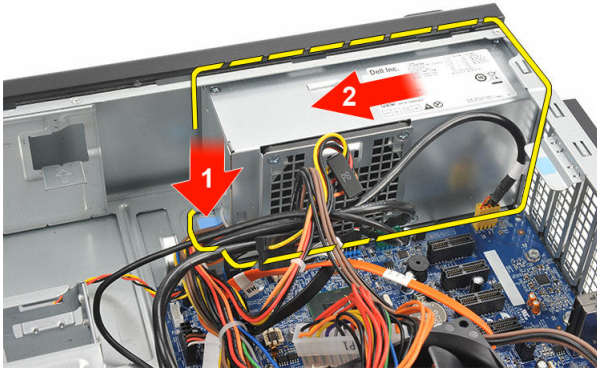
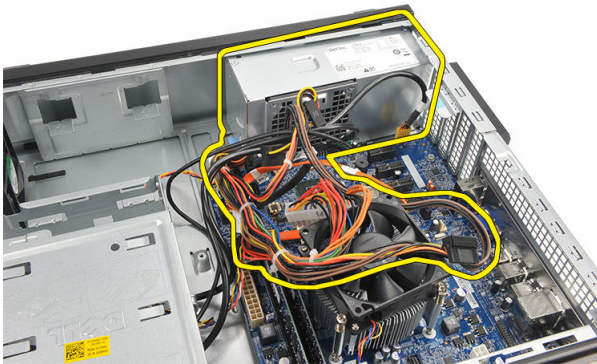
1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ファンケーブルをシステム基板から外します。

4. ファンをコンピューターに固定しているネジを外します。

5. ファンをコンピューターから取り外します。

ファンの取り付け

1. ファンをコンピューターに設置します。
2. ファンをコンピューターに固定するネジを取り付けます。
3. ファンケーブルをシステム基板に接続します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

9

電源ユニット

電源装置の取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 前面ベゼルを取り外します。
4. オプティカルドライブを取り外します。
5. ハードドライブを取り外します。
6. 電源ケーブルをシステム基板から外します。

7. 電源ケーブルを金属クリップから外します。

8. 電源装置をコンピュータに固定しているネジを外します。

9. 電源装置の横の青いリリースタブを押し込み、電源装置をコンピュータの前面に向けてスライドさせます。

10. 電源装置を持ち上げながら、コンピュータから取り外します。

電源装置の取り付け

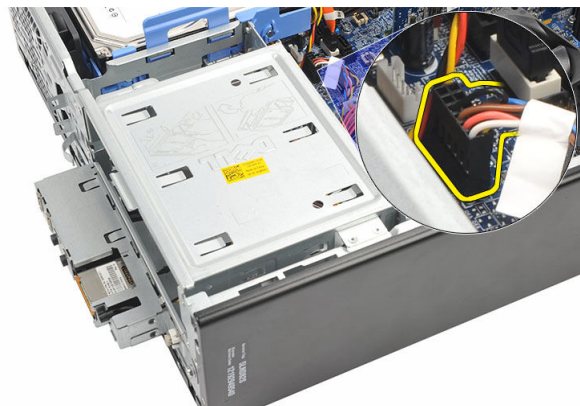
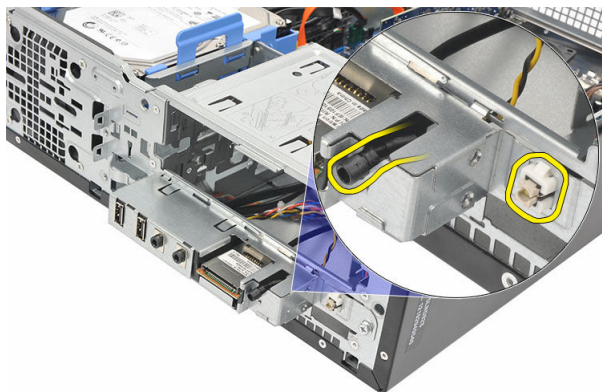
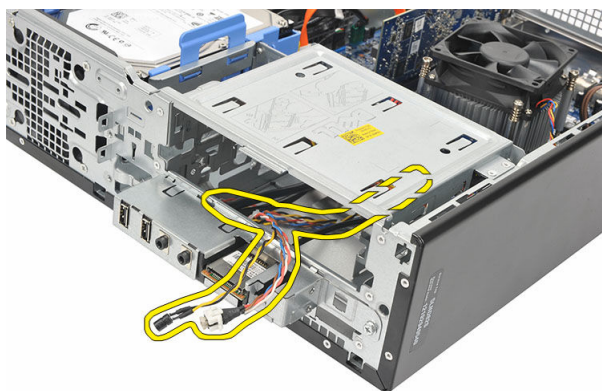
1. 電源装置をコンピュータに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで､電源装置をコンピュータの背面に向けてスライドさせます。
3. 電源装置をコンピュータに固定するネジを取り付けます。
4. 電源ケーブルを金属クリップに通して装着します。
5. 電源ケーブルをシステム基板に接続します。
6. ハードドライブを取り付けます。
7. オプティカルドライブを取り付けます。
8. 前面パネルを取り付けます。
9. カバーを取り付けます。

10. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

10

電源スイッチ

電源スイッチの取り外し

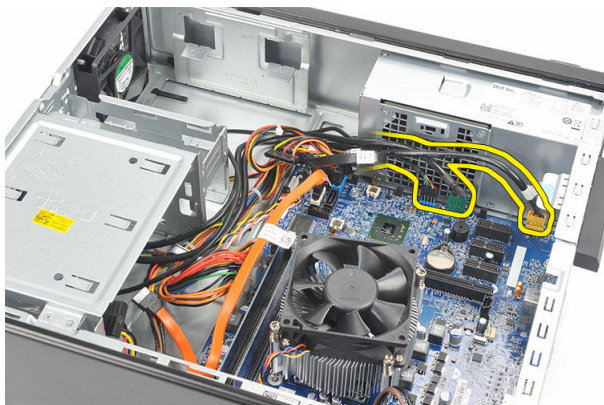
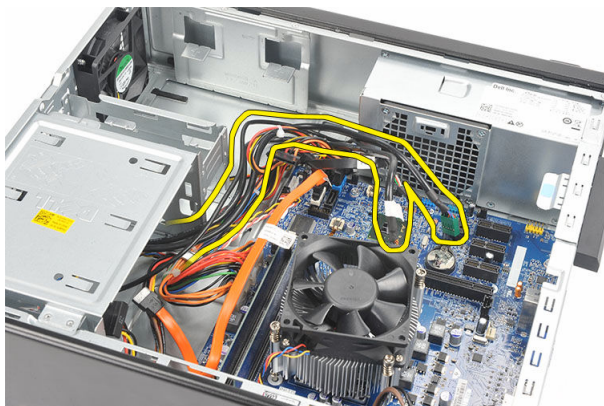
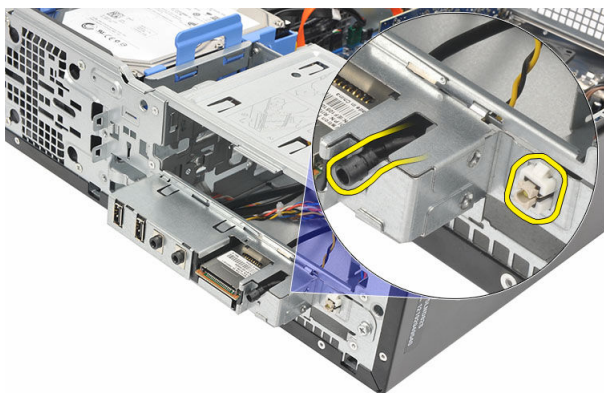
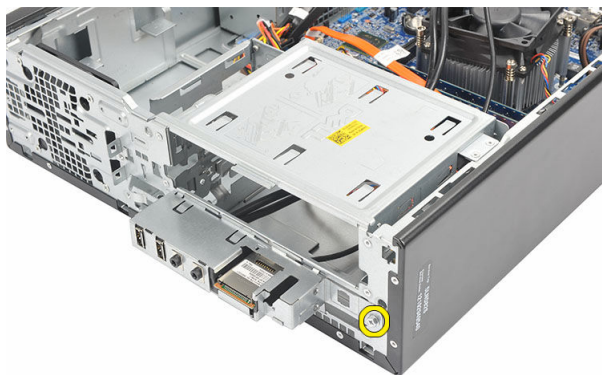
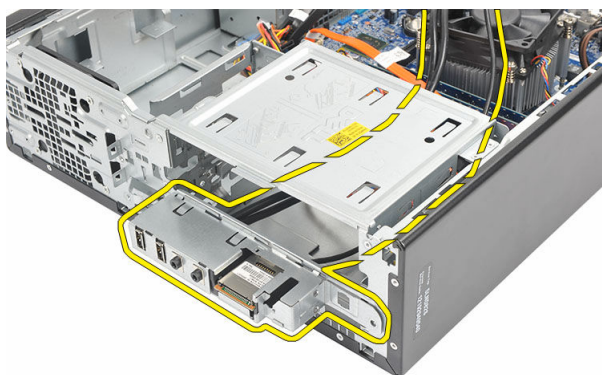
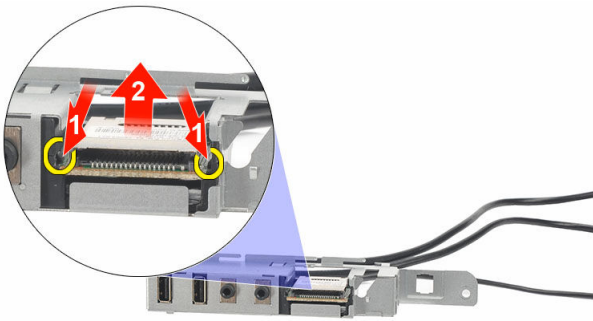
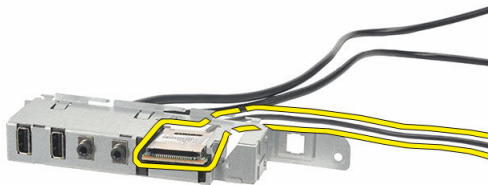
1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 電源スイッチケーブルをシステム基板から外します。

4. ハードドライブ LED ボタンをスロットから引き出して、取り外します。
5. 2 つのラッチを押し、電源ボタンをスロットから引き出して、取り外します。

6. 電源スイッチとハードドライブ LED ケーブルをスライドさせて、コンピューターの前面から取り外します。

電源スイッチの取り付け

1. 電源スイッチとハードドライブ LED ケーブルをコンピューターの前面から差し込みます。
2. ハードドライブ LED ボタンを引き出して、スロットに設置します。
3. 所定の位置に収まるまで、電源ボタンをスロットに押し込みます。
4. 電源スイッチケーブルをシステム基板に接続します。
5. カバーを取り付けます。
6. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

11

入力/出力パネル

I/O パネルの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. システム基板から 3 本の I/O ケーブルと FlyWire ケーブルを外します。

4. ケーブルを金属クリップから外します。

5. ハードドライブ LED ボタンをスロットから引き出して、取り外します。
6. 2 つのラッチを押し、電源ボタンをスロットから引き出して、取り外します。

7. I/O パネルをコンピューターに固定しているネジを外します。

8. I/O パネルをコンピューターの底部に向けてスライドさせて、コンピューターから取り外します。

9. 小型のマイナスドライバーを使って固定クリップを外して、SD カードリーダーを押し上げます。

10. SD カードリーダーを I/O パネルブラケットから取り外します。

I/O パネルの取り付け

1. SD カードリーダーを I/O パネルブラケットに設置します。
2. ケーブルを I/O パネルスロットに通して配線して、I/O パネルをコンピューターの上部に向けてスライドさせます。
3. I/O パネルを固定するネジを取り付けます。
4. ハードドライブ LED ボタンをスロットに押し込んで、設置します。
5. 電源ボタンをスロットに押し込みます。
6. 3 本のケーブルを金属クリップに通して配線します。
7. 3 本の I/O パネルケーブルと FlyWire ケーブルをシステム基板に接続します。
8. カバーを取り付けます。
9. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

12

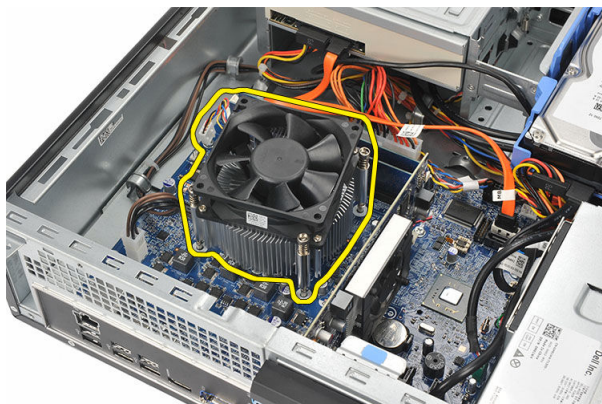
プロセッサー

プロセッサの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板から外します。

4. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定している拘束ネジを緩めます。

5. ヒートシンクとファンアセンブリを持ち上げて、コンピューターから取り外します。

   メモ: ファンを下向きに、サーマルグリースを上向きにして、アセンブリを置きます。

6. リリースレバーを押し下げ、続いて外側に動かして、固定フックから取り外します。

7. プロセッサカバーを持ち上げます。

8. プロセッサを持ち上げて、ソケットから取り出し、静電防止パッケージに入れます。

プロセッサの取り付け

1. プロセッサ上の 2 つの切り込みの位置を合わせて、プロセッサをソケットに差し込みます。力を入れなくてもプロセッサはスライドして、ソケットに収まります。

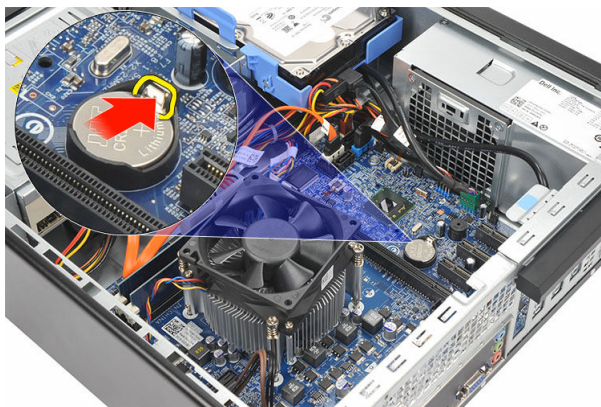
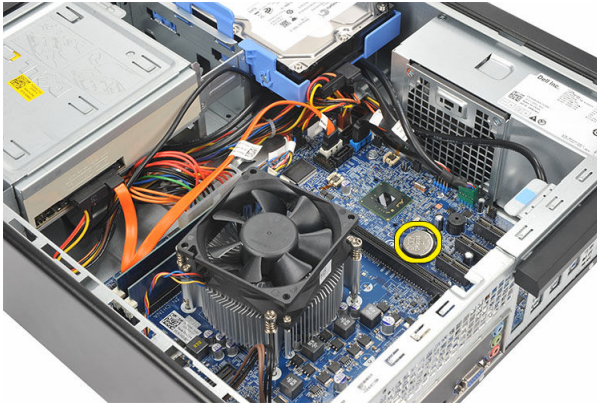
   メモ: プロセッサの一方の端には三角形のマークの切り込みがあります。また、同じマークの切込みがプロセッサソケットにもあります。

2. プロセッサカバーを閉じます。
3. リリースレバーを押し、内側に動かして、固定フックで固定します。
4. ヒートシンクとファンアセンブリをプロセッサに設置します。
5. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定する拘束ネジを締めます。
6. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板に接続します。
7. カバーを取り付けます。
8. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

13

コイン型電池

コイン型バッテリーの取り外し

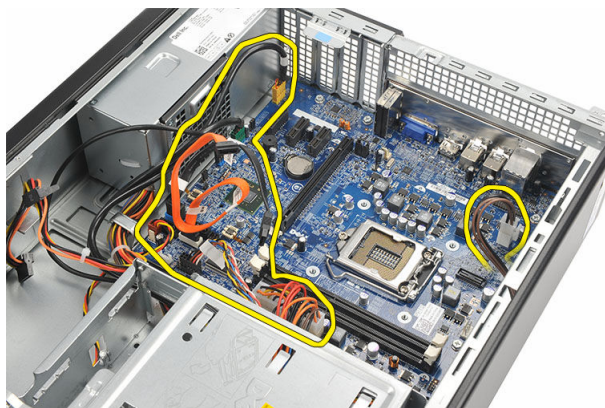
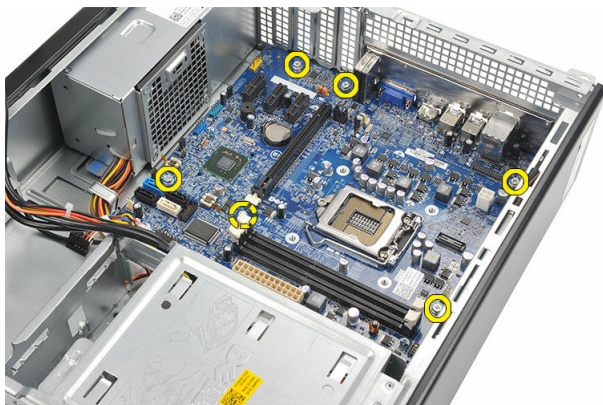
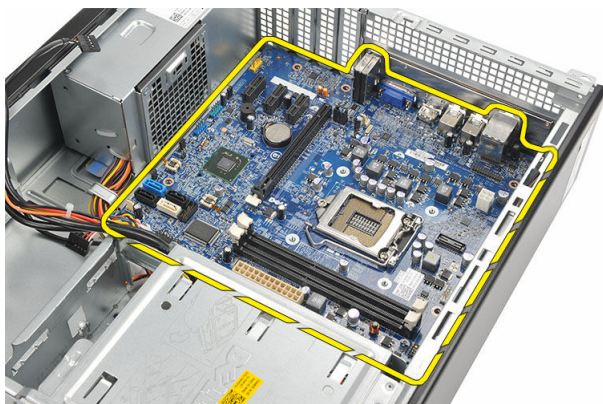
1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. リリースラッチを押して、バッテリーを外すと、バッテリーはソケットから飛び出します。

4. コイン型バッテリーを持ち上げて、コンピューターから取り外します。

コイン型バッテリーの取り付け

1. コイン型バッテリーをシステム基板のソケットに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、コイン型バッテリーを押し込みます。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

14

システム基板

システム基板の取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 前面ベゼルを取り外します。
4. メモリを取り外します。
5. オプティカルドライブを取り外します。
6. ハードドライブを取り外します。
7. 拡張カードを取り外します。
8. プロセッサを取り外します。
9. システム基板に接続されているケーブルをすべて外します。

10. システム基板をコンピュータに固定しているネジを外します。

11. システム基板をコンピュータの前面に向けてスライドさせて、45 度の角度に慎重に傾けます。

12. システム基板を持ち上げて、コンピュータから取り外し、静電気防止パッケージに入れます。

システム基板の取り付け

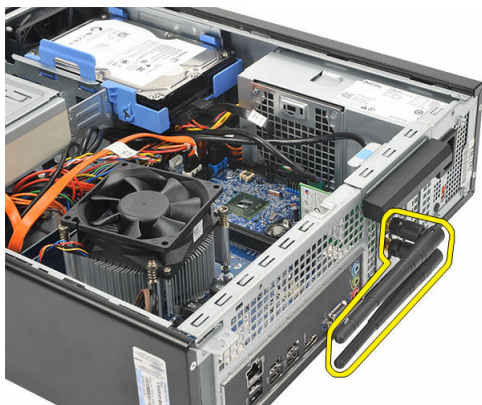
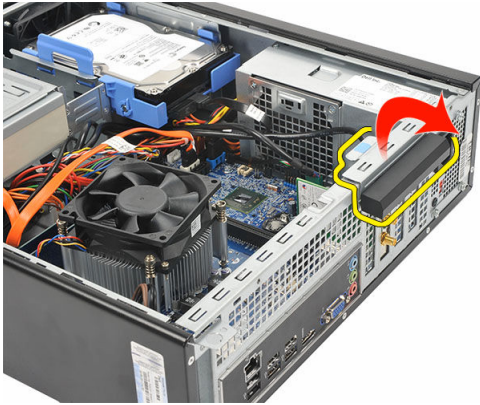
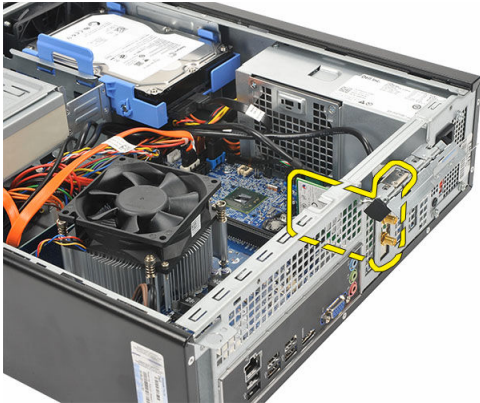
1. システム基板を 45 度の角度でコンピュータに設置して、コンピュータの背面に向けてスライドさせます。
2. システム基板をコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. システム基板に接続されているすべてのケーブルを装着して、接続します。
4. プロセッサを取り付けます。
5. 拡張カードを取り付けます。
6. ハードドライブを取り付けます。
7. オプティカルドライブを取り付けます。

8. 前面パネルを取り付けます。
9. カバーを取り付けます。
10. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

15

WLAN（ワイヤレスローカルエリアネットワーク）カード

WLAN カードの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. アンテナを取り外します。

4. カード固定ラッチのリリースタブを引き上げます。

5. カードの上端の角を持って、コネクタから取り外します。

WLAN カードの取り付け

1. カードをコンピューターのコネクタに差し込みます。
2. カード固定ラッチのリリースタブを押し下げます。
3. アンテナを取り付けます。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。

16

仕様

仕様

メモ: 提供される内容は地域によって異なります。次の仕様には、コンピュータの出荷に際し、法により提示が定められている項目のみを記載しています。お使いのコンピュータの設定については、**スタート → ヘルプとサポート** をクリックして、お使いのコンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

プロセッサ	
タイプ	• Intel Core i3 シリーズ • Intel Core i5 シリーズ • Intel Pentium デュアルコア
L2 キャッシュ	最大 6 MB（プロセッサに応じて）

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	DIMM スロット（2）
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB、または 4 GB
タイプ	1333 MHz DDR3（非 ECC）
最小メモリ	1 GB
最大搭載メモリ	8 GB

ビデオ	
ビデオタイプ：	
内蔵	• Intel HD グラフィック（Intel Pentium デュアルコア CPU-GPU コンボ搭載）

ビデオ	
	• Intel HD グラフィック 2000（Intel Core i3/i5 65W および 95W CPU-GPU コンボ搭載）
外付け	PCI Express x16 グラフィックカード • AMD Radeon HD 6450 1GB DDR3 (DVI, VGA, HDMI) • AMD Radeon HD 5450 1GB DDR3 (DVI, VGA, HDMI) • AMD Radeon HD 6670 1GB DDR3 (DVI, VGA, HDMI)
内蔵ビデオメモリ	最大 1.7 GB 共有ビデオメモリ（Microsoft Windows Vista および Windows 7）

オーディオ	
内蔵	統合 5.1 ハイデフィニッションオーディオ

ネットワーク	
内蔵	Realtek 10/100/1000 Mbps イーサネット

システム情報	
チップセット	Intel H61
BIOS チップ（NVRAM）	32 Mb

拡張バス	
バスのタイプ	• PCI Express 2.0 • SATA 1.0 および 2.0 • USB 2.0 • 8-in-1 メディアカードリーダー（Vostro 260S 対応） • 19-in-1 メディアカードリーダー（Vostro 260S ではオプション）
バススピード：	

拡張バス	
PCI Express	• PCI Express x1-スロット（mini PCI-Express を含む）、対応速度 – 500 Mbps（Gen 2） • PCI Express x16-スロット、対応速度 – 8 Gbps（Gen 2）
SATA	1.5/3.0/6.0 Gbps
eSATA	3.0 Gbps
USB	480 Mbps

カード	
PCIe x16	フルハイトカード 1 枚
PCIe x1	フルハイトカード最大 3 枚

ドライブ		
	Vostro 260	Vostro 260S
外部アクセス用		
5.25 インチドライブベイ	(2)	(1)
内部アクセス用：		
3.5 インチドライブベイ	(2)	(1)

外付けコネクタ	
オーディオ：	
背面パネル	コネクタ x 3
前面パネル	ヘッドフォンおよびマイク用の前面パネルコネクタ x 2
ネットワーク	RJ45 コネクタ x 1
USB：	
前面パネル	• USB 2.0 コネクタ x 1 • パワード USB 2.0 コネクタ x 1
背面パネル	USB 2.0 コネクタ x 6

外付けコネクタ	
ビデオ	• 15 ピン VGA コネクタ（メス） x 1 • 19 ピン HDMI コネクタ x 1

コントロールライトと診断ライト	
電源ボタンライト	白色ライト — 白色ライトが点灯している場合、電源がオンの状態であることを示します。 橙色のライト — 橙色ライトが点灯している場合、コンピューターがスリープ/スタンバイの状態であることを示し、橙色ライトが点滅している場合、システム基板に問題があることを示します。
ドライブアクティビティライト	白色ライト — 白色ライトが点滅している場合、コンピューターがハードドライブからデータを読み取っているか、またはハードドライブにデータを書き込んでいることを示します。

電源	
コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー
入力電圧	• 100 VAC ～ 127 VAC • 200 VAC ～ 240 VAC
入力周波数	50 Hz ～ 60 Hz
ワット数：	
Vostro 260	300 W
Vostro 260S	250 W
入力電流：	
Vostro 260	9.00 A (8.00 A)/4.50 A
Vostro 260S	8.00 A/4.00 A

メモ: 合計電力出力 +5.50 V および +3.30 V は 160 W を超えてはならない

最大熱消費量：

電源	
Vostro 260	1574 BTU/時
Vostro 260S	1312 BTU/時

 メモ: 熱消費は電源ユニットのワット数定格によって算出されています。

外形寸法	
Vostro 260：	
高さ	360.00 mm
幅	175.00 mm
奥行き	436.30 mm
重量（最小）	8.20 Kg
Vostro 260S：	
高さ	360.00 mm
幅	102.00 mm
奥行き	433.10 mm
重量（最小）	7.60 Kg

環境	
温度：	
動作時	10 ～ 35 °C
保管時	–40 ～ 65 °C
相対湿度	20 ～ 80 %（結露しないこと）
高度：	
動作時	–15.20 m ～ 3048 m
保管時	-15.20 m ～ 10,668 m
空気汚染物質レベル	ISA-S71.04-1985 の定義により G1 またはそれ未満

17

トラブルシューティング

診断電源 LED コード

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
消灯	コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。	• 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと取り付け直します。 • コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルを使用しなくても、コンピューターに正しく電源が入ることを確認します。 • 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能していることを確認します。
橙色の点滅	コンピューターは POST を終了できないか、またはプロセッサに障害が発生しています。	• すべてのカードを取り外して、もう一度取り付けます。 • グラフィックスカードを取り付けている場合は、取り外して、もう一度取り付けます。 • 電源ケーブルがシステム基板とプロセッサに接続されていることを確認します。

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
橙色の点灯	コンピューターはスタンバイモードであるか、または電源ユニットなどの障害エラー状態です。電源ユニットの +5VSB レイルだけが正常に機能しています。	• 電源ボタンを押して、コンピューターをスタンバイモードから移行させます。 • すべての電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。 • 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。
白色の点灯	コンピューターは十分に機能しており、オンの状態です。	コンピューターが応答しない場合は、次の手順を実行します。 • ディスプレイが接続されていること、電源が入っていることを確認します。 • ディスプレイが接続され、電源が入っている場合、ビープコードを聞いて確認します。

診断ビープコード

ビープ	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
1	BIOS ROM チェックサムは実行中または障害発生	システム基板の障害です。BIOS の破損または ROM エラーを修復します。
2	RAM が認識されない	メモリが検出されませんでした。
3	• チップセットエラー（North と South Bridge チップセット、Intel プラットフォームでの DMA/IMR/タイマーエラー）。チップセットエラー	システム基板障害

ビープ	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
	• 時刻クロックのテスト障害です。 • ゲート A20 障害 • スーパー I/O チップ障害 • キーボードコントローラーテスト障害	
4	RAM 読み取り / 書き込み障害	メモリ障害
5	RTC 電源障害	COMS バッテリー障害
6	ビデオ BIOS テスト障害	ビデオカード障害
7	プロセッサ障害	プロセッサ障害

診断エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
AUXILIARY DEVICE FAILURE（補助デバイス障害）	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスの場合、ケーブル接続を確認してください。セットアップユーティリティで **Pointing Device**（**ポインティングデバイス**）オプションを有効にしてください。
BAD COMMAND OR FILE NAME（コマンド名またはファイル名が正しくありません）	コマンドのスペルは正しいか、空白の位置は正しいか、パス名は正しいかを確認してください。
CACHE DISABLED DUE TO FAILURE（障害によりキャッシュが無効になりました）	マイクロプロセッサ内蔵の 1 次キャッシュに障害が発生しました。デルにお問い合わせください。
CD DRIVE CONTROLLER FAILURE（CD ドライブコントローラー障害）	コンピューターからのコマンドにオプティカルドライブが応答しません。
Data Error（データエラー）	ハードドライブからデータを読むことができません。

エラーメッセージ	説明
DECREASING AVAILABLE MEMORY（使用可能なメモリが減少しています）	1 つ以上のメモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
Disk C: failed initialization（ディスク C: の初期化に失敗しました）	ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics（診断）でハードドライブのテストを実行してください。
DRIVE NOT READY（ドライブの準備ができていません）	操作を続けるにはベイにハードドライブが必要です。ハードドライブをハードドライブベイに取り付けてください。
ERROR READING PCMCIA CARD（PCMCIA カードの読み取りエラー）	コンピューターは ExpressCard を識別できません。カードを入れ直すか、別のカードを試してみてください。
EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED（拡張メモリの容量が変更されています）	不揮発性メモリ（NVRAM）に記録されているメモリ容量がコンピューターに取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピューターを再起動してください。エラーが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください。
THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE（コピーするファイルはコピー先のドライブには大きすぎます）	コピーしようとしているファイルが大きすぎてディスクに収まらないか、またはディスクが満杯の状態です。別のディスクにコピーするか、または容量のより大きなディスクを使用してください。
A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: \ / : * ? " < > | -（次の文字はファイル名に使用できません : \ / : * ? " < > | -）	これらの文字をファイル名に使用しないでください。
GATE A20 FAILURE（ゲート A20 障害）	メモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
GENERAL FAILURE（一般的な障害）	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常では、Printer out of paper（プリンターの用紙がありません）のように、問題を特定するメ

エラーメッセージ	説明
	ッセージが続けて表示されますので、適切な対応を取ってください。
HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR（ハードディスクドライブ設定エラー）	コンピューターはドライブのタイプを識別できません。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。Dell Diagnostics（診断）で Hard Disk Drive（ハードディスクドライブ）のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0（ハードディスクドライブコントローラー障害 0）	ハードドライブはコンピューターからのコマンドに応答しません。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。Dell Diagnostics（診断）で Hard Disk Drive（ハードディスクドライブ）のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE FAILURE（ハードディスクドライブ障害）	ハードドライブはコンピューターからのコマンドに応答しません。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。Dell Diagnostics（診断）で Hard Disk Drive（ハードディスクドライブ）のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE READ FAILURE（ハードディスクドライブ読み取り障害）	ハードドライブに欠陥がある可能性があります。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウン

エラーメッセージ	説明
	し、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。**Dell Diagnostics**（診断）で **Hard Disk Drive**（ハードディスクドライブ）のテストを実行してください。
INSERT BOOTABLE MEDIA（起動可能メディアの挿入）	オペレーティングシステムは、フロッピーディスクやオプティカルドライブなどの起動できないメディアで起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入してください。
INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM（無効な設定情報 - セットアップユーティリティを実行してください）	システムの設定情報はハードウェアの構成と一致していません。このエラーが発生する可能性が最も高いのは、メモリモジュールを取り付けた後です。セットアップユーティリティでオプションを適切に修正してください。
KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE（キーボードクロックライン障害）	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。**Dell Diagnostics**（診断）で **Keyboard Controller**（キーボードコントローラー）のテストを実行してください。
KEYBOARD CONTROLLER FAILURE（キーボードコントローラー障害）	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピューターを再起動します。起動中にはキーボードやマウスに触れないでください。**Dell Diagnostics**（診断）で **Keyboard Controller**（キーボードコントローラー）のテストを実行してください。
KEYBOARD DATA LINE FAILURE（キーボードデータライン障害）	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。**Dell Diagnostics**（診断）で **Keyboard Controller**（キーボードコントローラー）のテストを実行してください。
KEYBOARD STUCK KEY FAILURE（キーボードスタックキー障害）	外付けキーボードや外付けキーパッドの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピューターを再起動します。起動中にはキーボードやキーに触れないでください。**Dell Diagnostics**（診

エラーメッセージ	説明
	断）で Stuck Key（スタックキー）のテストを実行してください。
LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT（MediaDirect ではライセンスコンテンツにアクセスできません）	Dell MediaDirect では、そのファイルのデジタル権限管理（DRM）制限が検証できないので、そのファイルは再生できません。
MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ALLOCATION ERROR（メモリ割り当てエラー）	実行しようとしているソフトウェアは、オペレーティングシステム、ほかのプログラムやユーティリティと競合しています。コンピューターをシャットダウンして、30 秒後に再起動してください。プログラムを再度実行してみます。エラーメッセージがまだ表示される場合は、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
NO BOOT DEVICE AVAILABLE（起動デバイスがありません）	コンピューターはハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが取り付けられて適切に設置されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。

エラーメッセージ	説明
NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE（ハードドライブに起動セクターがありません）	オペレーティングシステムが破損している可能性があります。デルにお問い合わせください。
NO TIMER TICK INTERRUPT（タイマーティック割り込み信号がありません）	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）で System Set（システムセット）のテストを実行してください。
NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN（メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了して、もう一度試してみてください）	起動しているプログラムが多すぎます。すべてのウィンドウを閉じて、使用したいプログラムを起動してください。
OPERATING SYSTEM NOT FOUND（オペレーティングシステムが見つかりません）	ハードドライブを取り付け直してください（support.dell.com の *オーナーズマニュアル*を参照してください）。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM（オプション ROM のチェックサムが正しくありません）	オプション ROM に障害が発生しました。デルにお問い合わせください。
SECTOR NOT FOUND（セクターが見つかりません）	オペレーティングシステムがハードドライブ上でセクターの位置を確認できません。ハードドライブに欠陥があるセクターがあるか、破損した FAT がある可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を確認してください。手順については、Windows ヘルプとサポート（[スタート] > [ヘルプとサポート] をクリック）を参照してください。欠陥があるセクターが多数ある場合は、（可能ならば）データをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットしてください。

エラーメッセージ	説明
SEEK ERROR（シークエラー）	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。
SHUTDOWN FAILURE（シャットダウン障害）	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）で **System Set**（システムセット）のテストを実行してください。
TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER（時刻クロックの電源損失）	システム構成の設定が破損しています。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティを起動して、データを復元してみてください。その後すぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、デルにお問い合わせください。
TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED（時刻クロックの停止）	システム構成の設定に対応している予備バッテリーを再充電する必要がある可能性があります。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM（時刻が設定されていません - セットアップユーティリティを実行してください）	セットアップユーティリティに保存されている時刻または日付がシステムクロックと一致しません。**Date and Time**（**時刻と日付**）オプションの設定を修正してください。
TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED（タイマーチップカウンター 2 障害）	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。**Dell Diagnostics**（**診断**）で **System Set**（システムセット）のテストを実行してください。
UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE（保護モードで想定外の割り込みがありました）	キーボードコントローラーが誤動作しているか、またはメモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。Dell Diagnostics（診断）で **System Memory**（システムメモリ）のテ

エラーメッセージ	説明
	ストと Keyboard Controller（キーボードコントローラー）のテストを実行してください。
X:\ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (X:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません)	ドライブにディスクを入れて、もう一度試してみてください。
WARNING: BATTERY IS CRITICALLY LOW (警告 : バッテリー残量がほとんどありません)	バッテリーが切れています。バッテリーを交換するか、コンピューターをコンセントに接続してください。あるいは、休止モードを有効にするか、コンピューターをシャットダウンしてください。

システムエラーメッセージ

システムメッセージ	説明
Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support（警告 : このシステムの前回の起動時にチェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。この問題を解決するには、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください）	同じエラーによって、コンピューターは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。
CMOS checksum error（CMOS チェックサムエラー）	マザーボードに障害が発生しているか、またはリアルタイムクロック（RTC）バッテリーが低下している可能性があります。
CPU fan failure（CPU ファン障害）	CPU ファンに障害が発生しました。
System fan failure（システムファン障害）	システムファンに障害が発生しました。
Hard-disk drive failure（ハードディスクドライブ障害）	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。

システムメッセージ	説明
Keyboard failure（キーボード障害）	キーボードに障害が発生したか、またはケーブルがしっかりと接続されていません。ケーブルをつなぎ直しても問題が解決しない場合は、キーボードを交換してください。
No boot device available（起動デバイスがありません）	ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しない、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能なデバイスが存在しません。 • ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていること、およびドライブが適切に取り付けられ、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。 • セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいことを確認してください。
No timer tick interrupt（タイマーティック割り込み信号がありません）	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードで障害が発生している可能性があります。
USB over current error（USB 過電流エラー）	USB デバイスとの接続を切ってください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足しています。外部電源を使用して USB デバイスを接続するか、USB ケーブルが 2 本ある場合は、2 本とも接続してください。
CAUTION - Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem（注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。 デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。 範囲外のパラメーターは、潜在的なハード	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブに障害の可能性があります。

システムメッセージ	説明
ディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります。)	

18

セットアップユーティリティ

セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは次のことができます。

- お使いのコンピュータのハードウェアを追加、変更、または取り外した後でシステムの構成情報を変更する。
- ユーザーパスワードなど、ユーザーが選択できるオプションを設定または変更する。
- 現在のメモリの容量を読み取る、または取り付けてあるハードドライブのタイプを設定する。

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

注意: コンピュータに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。変更内容によっては、コンピュータが正しく動作しなくなることがあります。

セットアップユーティリティの画面

Menu（メニュー） — セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティのオプションにアクセスするためのメニューがあります。移動するには < 左矢印 > キーと < 右矢印 > キーを押します。ある **Menu**（メニュー） オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピューターに設置されたハードウェアを定義するオプションが **Options List**（オプションリスト） に一覧表示されます。

Options List（オプションリスト）— セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドは、設置されたハードウェア、節電機能、およびセキュリ

Options Field（オプションフィールド） — **Dell Diagnostics**（診断） の右側に表示され、**Dell Diagnostics**（診断） にリストされた各オプションに関する情報を表示しま

Dell Diagnostics（診断）— セットアップユーティリティの右側に表示されます。**Dell Diagnostics**（診断） で選択したオプションのヘルプ情報を示します。

ティ機能などの、お使いのコンピューターの構成を定義する機能を一覧表示します。上下の矢印キーを使用して、リストを上下にスクロールします。あるオプションをハイライト表示すると、**Options Field**（オプションフィールド）にそのオプションの現在の設定と利用可能な設定が表示されます。

す。このフィールドでは、お使いのコンピューターに関する情報を表示したり、現在の設定を変更することができます。現在の設定を変更するには < Enter > キーを押し、**Dell Diagnostics**（診断）に戻るには < ESC > キーを押します。

メモ: Options Field に表示されている設定には、変更できないものもあります。

Dell Diagnostics（診断） — **Dell Diagnostics**（診断）の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。

セットアップユーティリティの画面を移動するには次のキーを使用します。

キーストローク	動作
< F2 >	セットアップユーティリティ内で選択したアイテムに関する情報を表示します。
< Esc >	現在のビューを終了するか、またはセットアップユーティリティの **Dell Diagnostics**（診断）ページに移動します。
< 上矢印 > または < 下矢印 >	表示するアイテムを選択します。
< 左矢印 > または < 右矢印 >	表示するメニューを選択します。
- または +	既存のアイテムの値を変更します。
< Enter >	サブメニューを選択するか、またはコマンドを実行します。
< F9 >	セットアップデフォルトをロードします。
< F10 >	現在の設定を保存して、セットアップユーティリティを終了します。

セットアップユーティリティを起動する

1. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
2. 青色の DELL のロゴが表示されたら、F2 のプロンプトが表示されますのでそれまでお待ちください。
3. F2 プロンプトが表示されたら、すぐに <F2> キーを押します。

   メモ: F2 プロンプトはキーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトはすぐに消えるので、表示されるのを注意して待ち、続けて <F2> キーを押してください。プロンプトが表示される前に <F2> キーを押した場合、キーストロークは無視されます。

4. キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまで待ち、コンピューターをシャットダウンしてもう一度試してみてください。

セットアップユーティリティのオプション

Main（メイン）

System Information（システム情報）	コンピューターのモデル番号を表示します。
BIOS Version（BIOS バージョン）	BIOS リビジョンを表示します。
Build Date（ビルドの日付）	システム BIOS がビルドされた日付を表示します。
System Date（システム日付）	コンピューターの内蔵カレンダーの日付を再設定します。
System Time（システム時間）	コンピューターの内蔵クロックの時刻を再設定します。
Service Tag（サービスタグ）	コンピューターのサービスタグを表示します。
Asset Tag（アセットタグ）	コンピューターのアセットタグを表示します（利用可能な場合）。
Processor Information（プロセッサ情報）	
Processor Type（プロセッサタイプ）	プロセッサタイプを表示します。
L2 Cache Size（L2 キャッシュサイズ）	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
L3 Cache Size（L3 キャッシュサイズ）	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。

Memory Information（メモリ情報）

Memory Installed（搭載メモリ）	コンピューターメモリの合計を表示します。
Memory Speed（メモリ速度）	メモリ速度を表示します。
Memory Technology（メモリテクノロジ）	タイプとテクノロジを表示します。

Device Information（デバイス情報）

SATA 0	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 1	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 2	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 3	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。

Advanced（詳細）

CPU Configuration（CPU の設定）		
Hyper-threading	プロセッサの Hyper-Threading を有効または無効にします。	デフォルト：有効
Limit CPUID Value（CPU ID 値の制限）	CPU ID 値の制限機能を有効または無効にします。	デフォルト：有効
CPU XD Support（CPU XD サポート）	CPU XD 機能を有効または無効にします。	デフォルト：有効
Intel Virtualization Technology（Intel Virtualization テクノロジ）	Intel Virtualization 機能を有効または無効にします。	デフォルト：有効
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep 機能を有効または無効にします。	デフォルト：有効
CPU C6 Report（CPU C6 レポート）	オペレーティングシステムへのプロセッサ省電力レポートを有効または無効にします。	デフォルト：有効

System Configuration（システム設定）

CPU Configuration（CPU の設定）		
Onboard Audio Controller（オンボードオーディオコントローラー）	オンボードオーディオコントローラーを有効または無効にします。	デフォルト：有効
Onboard LAN Controller（オンボード LAN コントローラー）	オンボード LAN コントローラーを有効または無効にします。	デフォルト：有効
Onboard LAN Boot ROM（オンボード LAN 起動 ROM）	オンボード LAN 起動 ROM を有効または無効にします。	デフォルト：無効
USB Controller（USB コントローラー）	USB コントローラーを有効または無効にします。	デフォルト：有効
USB Storage Boot Function（USB ストレージ起動機能）	USB デバイスを起動するオプションを有効または無効にします。	デフォルト：有効
Power Management（電力管理）		
Restore AC Power Loss（AC 電源損失の回復）	AC 電源ロスが発生した後で AC 電源が回復したときのコンピューターの動作を指定します。	デフォルト：電源オフ
Wake on Lan from S4/S5	コンピューターの電源をリモートから投入できるようにします。	デフォルト：有効
Auto Power On（自動電源投入）	コンピューターの電源を自動的に投入する機能を有効または無効にします。さらに、コンピューターに電源を投入する日付と時刻も指定できます。	デフォルト：無効
POST Behavior（POST 動作）		
Numlock Key（Numlock キー）	POST 中の NumLock 状態を有効または無効にします。	デフォルト：オン
Keyboard Error Report（キーボードエラーレポート）	POST 中のキーボードエラーレポートの表示を有効または無効にします。	デフォルト：有効

Boot（起動）

起動優先順位を設定します。	起動時に、コンピューターがどのような順序で各種デバイスを起動するかを指定します。
Hard Disk Drive（ハードディスクドライブ）	コンピューターが起動できるハードドライブを指定します。
CD/DVD ROM Drives（CD/DVD ROM ドライブ）	コンピューターが起動できる CD/DVD を指定します。

Security（セキュリティ機能）

Unlock Setup Status（セットアップステータスのアンロック）	BIOS を編集できるかどうかを指定します。
Admin Password Status（管理者パスワードステータス）	管理者パスワードを事前に割り当てるかどうかを指定します。
System Password Status（システムパスワードステータス）	システムパスワードを事前に割り当てるかどうかを指定します。
Admin Password（管理者パスワード）	管理者パスワードを変更または削除できます。

Exit（終了）

本セクションでは、セットアップユーティリティを終了する前に、デフォルト設定を保存、廃棄、およびロードする方法を説明します。

19

デルへのお問い合わせ

デルへのお問い合わせ

メモ: インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また地域によっては一部のサービスが受けられない場合もあります。セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせ：

1. **support.dell.com** を参照してください。
2. サポートカテゴリを選択してください。
3. 米国在住以外のお客様の場合、ページ下部の国コードを選択してください。すべてを選択すると、選択肢を表示できます。
4. ニーズに応じて、適切なサービスやサポートリンクを選択してください。